

2021年9月3日

就実大学大学院・就実大学・就実短期大学  
2021年度後期授業の受講方法について

教務部長 中西裕

2021（令和3）年度後期授業は、前期と同様にA科目（全期間オンデマンド型オンライン授業）とB科目（原則対面授業）に分けて実施します。ただし、B科目については本学の「活動制限指針」の「授業・教育活動」のレベルによって、その一部もしくは全部がオンライン授業（オンデマンド型、またはライブ型）になる場合があります。

本日、9月11日～10月14日の活動制限指針が「レベル3」となることが発表されました。これにもなつて9月22日から開始される後期授業はB科目も原則オンライン授業としてスタートすることとなりました。A科目は後期の最初から最後までオンデマンド型のオンライン授業ですが、B科目については、10月18日以降に対面授業に移行する可能性があります。

この文書は、学生の皆さんに向けて、後期授業の受講方法や受講に関連する事項について具体的なご説明を行うものです。

「A科目」と「B科目」について

前期授業と同様「A科目」と「B科目」に分けて実施します。

○A科目：受講者が多く密集・密接を避けた対面授業の実現が難しい科目を中心として、全期間オンデマンド型オンライン授業で開講する科目。全科目数のうち数%程度がA科目となります。A科目のリストは本学ホームページ及びWebClassに9月3日に掲載予定です。また、該当科目はWebシラバス（授業計画書）で9月10日以降閲覧可能となり、「授業形態」欄に「講義／オンデマンド」と記載される予定です。

A科目はテレビ会議システムを使うライブ型ではなく「オンデマンド型」（ビデオ視聴による受講）ですので、本来の授業時間に視聴する必要はありません。本来の授業時間から原則1週間以内の都合の良い時間に視聴して、指示された課題を提出するなどしてください（視聴期間等について科目ごとに指示がある場合があります）。

A科目は、原則としてWebClassの当該科目のコース内で講義動画を視聴したうえで期限までに出席確認用の課題に回答する形で出席がつきます。科目によって出席の取り方に違いがある場合がありますので、WebClassや講義動画の中での指示にしたがってください。

○B科目：いわゆる「三密」を避けながら、原則として対面で開講する科目。A科目でない残りのすべての科目がB科目となります。

活動制限指針が「レベル2」以下の場合、全員に登校していただき、教室の通常定員の半分強程度（試験を実施するときの座席間隔）以下の人数で対面授業を行います。決まった座席がないなどの特殊な教

室については科目ごとに感染対策を講じたうえで対面授業を実施します。一部の科目では対面とオンデマンドを併用し授業回によって実施形態が異なる場合がありますので、授業担当者の指示に従うようにしてください。

令和3年度後期については9月の授業開始時点で活動制限指針が「レベル3」のため、ほとんどのB科目はオンライン授業でのスタートになります。後日、活動制限指針のレベルが下がった場合には対面授業に移行されます（一部にオンライン授業を継続する科目もあり得ます）。オンライン授業はライブ型またはオンデマンド型で実施します。

●各授業の実施方法を9月17日（金）12時までにWebClassの各授業のコースに掲載予定です。履修登録しているすべての科目について、必ず事前に確認してください。

ライブ型のオンライン授業で使うテレビ会議システムはGoogle MeetとZoomのいずれかが使われます。9月からZoomも情報システム課のサポート対象となりました。オンライン授業の受講に関する技術的な面については次のサポートページも参照してください（Zoomについての情報は後日掲載される予定です）。

就実 e-Learning サポートページ <https://swc.shujitsu.ac.jp/information/st.php>

科目と活動制限指針（授業・教育活動）のレベルとの関係

	レベル0・1	レベル2	レベル3	レベル4・5
A科目	オンデマンド型	オンデマンド型	オンデマンド型	オンデマンド型
B科目	対面授業	対面授業 ※一部にオンデマンド型で実施される授業がある	ライブ型 または オンデマンド型 ※一部に対面で実施される授業がある	ライブ型 または オンデマンド型

#### 通信環境について

オンライン授業は原則として自宅等学外で受講していただくことになります。自宅の通信環境が整っておらず自宅からの受講が不可能である場合には、学内のパソコンの一部を開放します。利用を希望する場合は担任もしくは学科長に相談し許可を受けたうえで、S館3階情報システム課受付で記帳してから利用してください。ただし学内のPCにはカメラ・マイクの装備がありませんので、ライブ型授業は視聴のみの参加になります。

利用の際には、電車の混雑時間帯を避けて来学し、パソコンを触る前後には手洗いや手の消毒をお願いします。感染を避けるため利用は必要最小限にするよう努めてください。1年生の皆さんには入学前にパソコンやインターネット回線の準備をお願いしておりましたが、まだ環境が整っていない方は、学内PCを利用しながらできるだけ早期に自宅の受講環境を整えるようお願いいたします。

#### 授業計画の変更について

今回のオンライン化措置にともなって、授業計画等に変更が生じる科目があることをご理解ください。シラバスの変更については担当教員から授業内や WebClass 上で説明することになっていきますので、ご注意ください。

#### ワクチン接種等の影響について

9月27日（月）から10月1日（金）までは本学でのワクチン集団接種の2回目にあたります。接種時間帯とその前後に当たる授業でライブ型ものは公欠扱いになります。またワクチンの副反応による発熱等の体調不良によりライブ型の授業に参加できなかった場合も公欠扱いになります。事前もしくは授業当日に WebClass のメッセージ機能を使って直接授業担当者に連絡して配慮を求めてください。本学以外の会場でワクチン接種した場合も配慮の対象になります。

オンデマンド型のオンライン授業については原則として公欠扱いになりませんので注意してください。ただし、オンデマンド授業の視聴期間（通常1週間程度）の全体について副反応による体調不良が続いていた場合などは配慮対象となる場合がありますので、授業担当者に相談してください。オンデマンド型授業については、体調不良等に備えて視聴期間の前半に受講するようにしましょう。

なお、「ライブ型」の授業の中には、本学の2回目のワクチン集団接種期間のみ臨時に「オンデマンド型」や「資料提示型」（WebClass にアップした資料で学習して課題を提出するといった形態）になる場合がありますので、各科目の指示に注意してください。

#### Q&A

- Q1 オンライン期間中は実家に戻りたいと思います。感染状況がおさまってB科目が対面に戻る場合、岡山に戻るためにどれくらいの時間的余裕がありますか？
- A1 対面授業開始の通知から、実際の対面授業実施までは1週間程度の周知期間を取る予定です。ただし、オンライン授業期間中であっても一部の授業については対面で実施される場合がありますので、遠方の実家に戻る場合には担任の先生などともよく相談してください。

#### 授業オンライン化のご相談、お問い合わせについて

受講方法に関する問い合わせはメールで [kyoumu3@shujitsu.ac.jp](mailto:kyoumu3@shujitsu.ac.jp) までお願いします。

技術的なご相談は情報システム課 [info@shujitsu.ac.jp](mailto:info@shujitsu.ac.jp) までお願いします。

電話での問い合わせは 就実大学代表 086-271-8111 までお願いします。

お問い合わせの際は、所属学科、学年、学籍番号、氏名を明記してください。回答にはお時間をいただく場合があります。

以上